

時代の変化に対応できる 次期総合計画は

青和クラブ
代表 岡林 憲二



まちづくり市民会議

実施時期と内容を明らかにしていきたい。
【問】不測の事態に
対し、防災行政の仕
組みと国民保護法な
どの専門知識を身に
つけ、実際の災害派
遣などの経験を積ん
できた自衛隊員OB
を、危機管理室に配
置することが有効で
あると考えるがどう
か。

【答】他市には、防
災訓練の企画立案、
防災講座の開催、防災マニ
ユアルの策定などの業務に
配置している例がある。災
害時だけでなく、平時にも
自衛隊と連携し、ノウハウ
を活用することは有用であ
るため、担当業務、配置に
ついて関係機
関と協議して
いきたい。

【問】平成23年度施行をめ
ざし、策定作業を進めてい
る次期総合計画は、市長残
任期3年の具体的な行動
計画である必要がある。
数々ある市長公約を達成
していくための方策と整合
性について聞きたい。
【答】激しい社会経済状況
の変化や市長公約などに
迅速かつ的確に対応するた
め、長期的なまちづくりの
指針である「将来構想」は
12年間とする。市長任期に
合わせた「戦略計画」は4
年間とし、4年ごとに第1
〜3期計画として新たに策
定する。
具体的な公約については、
毎年の「経営計画」に明確
に位置づけ、3年間の中で

自殺ストップ

地域で支える心のケアで

その他の質問
○岸和田市の公益法人のあり方

【問】市内では、自殺行為
による救急出動が増加する
傾向にある。
【答】本市では、平成19年
から9月10日の世界自殺予
防デーに街
頭キャンペーンを行っ
ている。ま
た、自殺者
数の最も多
い3月を自
殺対策強化
月間と定め
、国・地方
公共団体・
関係機関
が連携し、
広報啓発に
取り組むこ
とを

【問】市内では、自殺行為
による救急出動が増加する
傾向にある。
【答】本市では、平成19年
から9月10日の世界自殺予
防デーに街
頭キャンペーンを行っ
ている。ま
た、自殺者
数の最も多
い3月を自
殺対策強化
月間と定め
、国・地方
公共団体・
関係機関
が連携し、
広報啓発に
取り組むこ
とを



岸和田駅でのキャンペーン

新生クラブ第2
代表 京西 且哲

【問】本市では、平成19年
から9月10日の世界自殺予
防デーに街
頭キャンペーンを行っ
ている。ま
た、自殺者
数の最も多
い3月を自
殺対策強化
月間と定め
、国・地方
公共団体・
関係機関
が連携し、
広報啓発に
取り組むこ
とを

総括質問

※【問】の記事は、質問
議員が作成しています。

【問】本市の
財政について、
平成20年度末
ですべての会計を含め、1
904億3千万円の地方債
残高があるが、今後、財政
構造そのものをどのように
変革するのか、歳入確保策
を含め聞きたい。
【答】13年度よりさまざま
な行財政改革に取り組み、

市街化調整区域

今後のまちづくりは

自由岸和田クラブ
代表 大松 政司

【問】市街化調整区域では、
30年前と比べ、平成21年現
在で1169人の人口減少、
4小学校では、昭和55年1
571名いた児童数が72
4名に減少し、高齢化率も
市内平均は20・8%である
が、25・7%と高くなって
いる。
今後、人口の推移からど
のような懸念があるか、市
としてどのようなまちづく
りを考えているか聞きたい。
【答】高齢化率が高い地域
では、老老介護や孤立死、
詐欺被害などの
増加が懸念
される。防犯
面や、災害から自分の命は
自分で守る「自助」、家族
や地域で助け合う「共助」
も十分機能しなくなると考
える。
また、小規模校
での課題は、クラ
ス替えができない
ことや、集団学習
が実施しづらいこ
となどが挙げられ
る。



本町のまちなみ

【問】今後、観光振興を強
力に推進するための優先順
位が見えてこない。戦略や
ビジョンの再考が必要と考
えるがどうか。
【答】観光客のニーズを図
りながら、城やだんじり祭
などの観光資源を活用し、
関西圏からの日帰り観光や、
全国からの立ち寄り観光の
充実を図りたい。

財政構造の見直しで 地方債残高の縮減を

その他の質問
○子育て支援
○女性政策の拡充

公明党
代表 澤 榮一

【問】自助・共
助・公助の先進
的な事例とされ
た「ふれあいリ
ビングほしがお
か」に代表され
るように、今後
包括的な地域活
動について、公
助の面から何ら
かの応援ができ
ないか聞きたい。
【答】子どもか
ら高齢者まで世



地域の集いの場リビングほしがおか

特に歳出において人件費を
はじめとする大幅な削減で
見直しを図っている。
地方債は、「返す以上に
借りない」の原則を守り、
残高を減らしていきたい。
さらには、老朽化した施
設の統廃合を進め、利用し
なくなった施設や敷地を売
却・貸し付けることで歳入
確保に努めたい。
【問】自助・共
助・公助の先進
的な事例とされ
た「ふれあいリ
ビングほしがお
か」に代表され
るように、今後
包括的な地域活
動について、公
助の面から何ら
かの応援ができ
ないか聞きたい。
【答】子どもか
ら高齢者まで世

将来の負担軽減のための 健全な財政運営は

清水 隆司 議員

【問】市の財政再建への取
り組みは、将来の市民負担
を何とか軽減したいという
思いからだと思える。
財政再建は、どの段階ま
で効果を出せばゴールと言
えるのか聞きたい。
【答】本市の平成20年度に
おける標準財政規模は、約
400億円であるが、地方
債残高は、普通会計では約

【問】地方債残高を半減し、
必要な基金を積み立てるに
は、計算上、今後28年かか
ると思われるが、前倒しす
る方策はないのか聞きたい。
【答】建設事業費などの投
資的経費を厳選し、「返す
以上に借りない」を原則に
地方債残高を抑制してい
きたい。
今後、安定した財政運
営を行うため、財源として
の基金への積立は必要と考
える。

透明性の高い まちづくりビジョンとは

鳥居 宏次 議員

【問】まちづくりビジョン
では、将来都市像や基本目
標を数値化し、「目指そう
値」による達成度を毎年検
証できる計画となっている。
市民や第三者の参加によ
る透明性の高い行政・事業
評価の実施について聞きた
い。
【答】まちづくりビジョン
(次期総合計画)の進行管

【問】前回のプラン策定後、
10年間で整備された本市の
状況を踏まえ、社会経済情
勢など時代の変化を反映し
たものとなるように、見直
し作業を行っている。
プラン見直しに当たって
の地域別懇談会の開催につ
いては、今後、どのような
範囲・方法で地域別に懇談
していくのか、時期も含め
て検討していきたい。

理は、内部評価だけでなく、
市民や学識経験者などの外
部委員を交えながら、透明
性の高いものとした。
【問】将来都市像の実現に
は、全市的に取り組み課題
と地域別の課題で大きな違
いがある。10年が経過した
都市計画マスタープランの
見直しと、地域住民との協
働の場である「地域別懇談
会」の開催について聞きた
い。
【答】前回のプラン策定後、
10年間で整備された本市の
状況を踏まえ、社会経済情
勢など時代の変化を反映し
たものとなるように、見直
し作業を行っている。
プラン見直しに当たって
の地域別懇談会の開催につ
いては、今後、どのような
範囲・方法で地域別に懇談
していくのか、時期も含め
て検討していきたい。